

立川SDGs調査隊活動報告

立川SDGs調査隊が調べ上げた、市や市内の事業者のSDGsな取り組みをご紹介します。

問企画政策課・内線2687



エスディー・ジーズ

SDGsとは



SDGsとは、Sustainable Development Goalsの略称で、日本語では「持続可能な開発目標」と訳されます。貧困や紛争、気候変動など、世界が直面しているさまざまな問題を解決し、将来にわたって地球上で暮らし続けることができるようにするため、2015年の国連サミットで採択されました。

「誰ひとり取り残さない」という共通理念のもと、右図のような17のゴール(目標)と、それを達成するための169のターゲット(より具体的な目標)が設定されています。

SDGsは、開発途上国だけでなく、先進国を含むすべての国々が協力し、2030年までに達成することを目指しています。



市の取り組み



1 女性をサポート! 生理用品の配布

物価高騰など、さまざまな理由で生理用品を十分に入手できない女性を支援するため、生理用品を無償で配布しています。

また、「受け取る際に人目が気になる」という意見があったことから、窓口等に設置のカードやスマートフォンの画面を見せるだけで気軽に受け取れるように工夫しています。



2 食品ロスを減らす新たな取り組み「おたすけタベスケ立川」

令和6年10月に開始した「おたすけタベスケ立川」は、フードシェアリング(マッチング)サービスです。飲食店や小売店が賞味期限、消費期限が近い食品や食材を割引価格で出品し、それらを購入したい利用者の皆さんが購入予約できます。

登録料、利用料はなんと無料。手軽にSDGsに参加できる優れたものです。



市内企業・大学の取り組み



1 地域に芸術と音楽鑑賞の機会を! 市内で無料のコンサート

国立音楽大学、株式会社立飛ホールディングスが市と合同で、立川ステージガーデンにて入場無料のコンサートを開催しました。

コンサートには子どもから大人までたくさんの方が来場。とくに子どもたちにステージに上がってもらい、出演者の横で生の音楽を聴いてもらう体験コーナーが好評でした。



2 楽しく学べる 交通安全教室

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社が、公立保育園に通う子どもを対象に交通安全教室を開催しました。

子どもたちは、正しい横断歩道の渡り方や、ボールが車の下に入ってしまった場合の対応方法をシミュレーター体験やクイズなどで楽しそうに学んでいました。



3 食品寄付で子どもを支援!

IKEA立川が、地域コミュニティをサポートするため、市内の子ども食堂にチョコレートや冷凍いちごなどを寄付しました。

この寄付は、IKEA Family(無料のメンバーシップクラブ)のメンバーの皆さんが会計時に会員証を見せるたびに、IKEA立川が10円ずつ積み立てた「IKEA Family募金」によるものです。



日常生活でできる取り組み

◆節水でSDGs

食器を洗う際はまとめて最後にすすいだり、お風呂の残り湯を洗濯に使ったりすれば、節水につながります。



◆寄付でSDGs

ベビー用品や遊ばなくなったおもちゃなどは、寄付することでごみを減らすことができ、支援が必要な子どもたちの助けにもなります。

